来所者が1万人を突破

交流人口拡大に一層の期待

本市福岡事務所

博多港ベイサイドプレイス、九州郵船ジェットフォイル乗船券販売所前に、2011年4月末オープンの市福岡事務所（IkiIki情報プラザ）の来所者数が8月12日に1万人を突破した。

ちょうど1万人目の来所者となったのは、千葉県船橋市から壱岐旅行の前に船のチケットの購入方法や壱岐の島の観光情報などを訪ねに両親と一緒に来所した瀬崎絢音ちゃん（7）。壱岐への旅行は、「長崎方面への旅行を計画していたものの、パンフレットに掲載されていた壱岐の海の色に惹かれ、今日から壱岐に行って1泊、その後、長崎市内に1泊する予定です」「初めて行く壱岐がとても楽しみです」などと、絢音ちゃんの両親が笑顔で話してくれた。瀬崎一家には記念品として壱岐焼酎など「壱岐の幸」詰め合わせが同福岡事務所の出口威智郎所長から贈られた。

同事務所では、窓口での観光案内をはじめ、福岡市内を中心に壱岐の観光、物産などの宣伝活動を精力的に展開、今後より一層の壱岐市の交流人口の拡大に、その活動が期待されている。

～コラム～

心の形（10）

文／松原 湊

夏の夕暮れ ―カッパ

私は、「未確認生物や未確認飛行物体を信じている」というより、「実際に存在している」、もしくは「存在していた」―と考えている。

「信じている」とは同じ様で少し違う。極端な例だが、例えば子供の枕元にプレゼントを置いて帰るサンタクロース。それが子どもの親だったとしても、子どもにとってはサンタクロースという存在には違いない。ただ正体が定かではないだけで、サンタクロースなる者は存在していることになる。

話は少し変わって、私が小学校2年生の夏休みの夕方、3歳年下の弟と2人で松林を抜けて海の様子を見に行った時、見下ろした波打ち際（推定で高さ10㍍、距離70㍍ほど）に、当時の自分より小柄な子どものようなシルエットが見えた。

抱きついても手が回らないほどの大きなブイに、何度も飛びつき捕まえる様子が目に入った。楽しそうに遊ぶ子どものように見えた。

当時は、子どもだけで岩場の海で泳ぐ光景は珍しくなかった。しかし、私が見たのは、ウニ漁の海女も帰り、静かになった夕方の海に、ひとり遊ぶ子供のような姿…あり得ないことに間もなく気づいた。

後ろから付いて来た弟に「静かに！あれ見ろ！」と小声で言って観察しているうちに、夕方で距離があって暗く、シルエット状に見えていたのではなく、実際に黒っぽい姿であることに気が付いた。

黒い姿のそのものは、視線が向こうを向いた状態だったので、その顔や頭部までは、はっきり見えなかった。発見して1分ほどは経っただろうか、今にもその子がこっちを向きそうになった瞬間、僕は弟に「かくれろ！カッパだ」としゃがんで言った。今にも泣きだしそうな弟の腕を強くつかみ、息を切らして家まで走った。

時は流れ、大人になった私の脳裏に映るその映像は、しだいに劣化してきている。あの日見たのは、いったい何だったのだろうか？近くまで見に行っていたら、正体がわかったかも。海辺の黒い子どものような姿…夏の夕暮れ

aburayamayu

《壱岐新報川柳》壱岐川柳会 7月 兼題「信じる」

瀬川伸幸 選

信じてるわたしの全部賭けている　ひろこ
聴力のない子にやどる信じる瞳　絹代
荒磯に豊漁信じもぐる海女　久恵
やがて来る　秋を信じて老母と寝る　ふみこ
亡母の瞳を信じて生きて夢が覚め　ゆたか
旅立つ子信じ許して今がある　春菜
海の青　父母の愛　児固く信じ　緋呂子
口下手の亡父の一言いまだ信じ　幸子
真っすぐな心で君を信じたい　華子
回復を信じて義母を介護する　海秀
後頭部信じるものの崩れ出す　伸吾
老女待つ時刻どおりの島のバス　健人
杖信じ険しい山ゆく行者径　星舟
二つの愛信じることで実を結ぶ　仙京
信じ合うただそれだけで温い風　扶巳
落日の大きな光り明日が来る　春菜
この道を蹉いてなお信じてる　甫釧
変化球しっかり受けて共白髪　洋子
もう一度信じてみよう夏の天　華子
信じきる刻から動き出す神話　篤世
陰膳を女据えて待つ雪月花　伸吾
人　無を信じ己を伏せて風の道　篤世
地　信じて待つ諦めて待つ風の中　伸吾
天　安心神話信じて命揺さぶられ　篤世
軸吟　信じてもいいのね愛し目が潤む　篤世

7月 兼題「雑詠」

江川 漣 選

おばあちゃんの大声バスを占領し　洋子
気持ち添えとれたて野菜子へ送る　幸子
見解の相違互いに認め合い　ふみこ
薄墨の弔う筆に戻り梅雨　扶巳
人恋えばポトリと落ちるねじり花　扶巳
合鴨の子ら　母を信じて付いてゆく　仙京
博多山笠男命の弾け飛ぶ　健人
福島に欲しいよコスモクリーナー　海秀
七夕飾り東日本のメッセージ　健人
又値上げかとニュースで聞いて文句言い　ふみこ
水中花植えずして愛重ねたり　緋呂子
畦の道ゴザで振舞う田植団子　星舟
あじさいの傍らで素足の下駄憩う　絹代
茶せんの音打ち消すように梅雨終る　絹代
婆ちゃんを囲み神話の夕涼み　絹代
節電へ都会の星が高く澄み　伸幸
サークルの自己紹介に友やんや　知絵
飯事をママさん言葉で遊んでる　ふみこ
愛あふれ老いても海女の道を行く　久恵
信じ合う歩調に口笛吹いてみる　ゆたか
金環日食　宇宙の神秘を見て飽かず　健人
人　出港の合図で海女は化粧する　久恵
地　我影を梅雨の晴れ間に干している　華子
天　秋の陽を恋して島の涯てに座す　ゆたか
軸吟　被爆最後の地と長崎の鐘が鳴る

災害対策を万全に！

壱岐消防だより

【7月の火災】
▽発生0件▽累計17件

【7月の救急】
▽出動137件▽累計908件▽急病82件▽一般負傷14件▽交通事故9件▽自損行為3件▽加害1件▽水難1件▽運動競技3件▽その他（転院等）24件

【消防署からのお知らせ】

① 9月9日は「救急の日」尊い命を救うためには、住民一人一人が応急処置の技術を身に付けることが大切です。突然心臓が止まった時は、出来るだけ早く心臓に電気ショックを与え、心臓の動きを取り戻すことがとても重要です。最近はいろんな場所にAEDが備え付けられています。その場に居合わせた人がAEDを活用することで、人の命を救うことが出来ます。現在消防署では、応急手当講習の時にAEDの取扱方法の講習をしています。

② 花火で遊ぶ時の注意について
花火をする時は、燃えやすい物の無い広い場所で行い、消火のことを考えて、必ず水の入ったバケツを準備してから遊びましょう。又風のある日は花火はやめましょう。
花火を人に向けたり、悪ふざけをすると危険ですので、注意事項をよく読んで遊んでください。
不良の花火は、近寄ったり覗いたりしないで、時間をおいてから水の入ったバケツに入れましょう。

③ 台風対策（風水害）を万全に！
これからの時期台風が上陸する機会が多くなります。台風が近づいてきたら、早めの安全対策が必要となりますので次の点に注意しましょう。

◇ラジオ・テレビなどの気象情報をよく聞く。
◇外出先から早く帰宅し、家族全員と連絡を取り合う。
◇危険な土地では、いつも避難出来る準備を。
◇停電に備え、懐中電灯、ラジオを用意。
◇風で倒れたり飛ばされないように物を固定。
◇飲料水・食料を3日分ほど確保する。
◇非常持出品を準備する。

市山恵一 テノールリサイタル

2012年11月10日(土)
開演　午後6時30分
開場　午後6時

壱岐文化ホール・大ホール
全席自由
大　人　2,000円
（前売1,500円）
高校生以下　500円

☆プログラム
ジョルダーニ：カーロ ミーオ ベン
ドニゼッティ：一滴の涙
リ　ス　ト　：3つのペトラルカのソネットより
山田　耕筰　：赤とんぼ
平井　康三郎：平城山
クルティス　：帰れソレント　他

ピアノ　平野　実貴
賛助出演
フルートソロ 市山　ゆう

☆プロフィール

市山恵一
郷ノ浦町大原触出身
東邦音楽大学卒業、同専攻科修了
東京藝術大学大学院修了
国際ロータリー財団奨学生としてイタリア・ヴェネーツィアに留学
ベネデッド・マルチェッロ国立音楽院ディプローマを取得
新国立劇場開場記念オペラ「建・TAKERU」出演等多くのオペラやコンサートで活躍
二期会会員
東邦音楽大学・東邦音楽短期大学教授

平野実貴
東京都出身。国立音楽大学卒業後、ウィーン国立音楽大学指揮科に入学
ウィーンやリンツなどでソロコンサート出演
東京・大阪などでウィーン・フィルのメンバーらと多くのコンサートを実施
モーツァルトピアノソナタ全曲の CD をリリース、好評を得る

市山ゆう
東邦音楽大学卒業、各音楽大学より推薦された「フルート・デビューリサイタル」に出演
2008 年ウィーンに留学、ウィーン国立大学教授 H・シュマイザー氏に師事
ウィーン、東京、壱岐でソロコンサートを実施、好評を得る

主催・ヴェネームジカ
お問い合わせ・TEL/FAX 0920-47-6055（川尻）
TEL/FAX 042-422-2510（市山）

☆壱岐新報も応援しています